

和に結ぶ

平成30年6月27日 発行責任者 校長 佐藤和子



かしこく
やさしく
たくましく

荒井小学校に

蚕様がやってきた。(3,4年生)

豊かな体験が 豊かな人間性を育てる

6月の体験活動紹介

6月も最終週を迎え、1学期も残り1か月を切りました。いよいよ1学期まとめの時期です。一人一人にとって「今日の学びを楽しみに登校し、1日の学びに満足して明日を楽しみに下校する」荒井小学校となっているかを振り返り、今後も充実した教育活動を進めていきます。

さて、充実した教育活動の一つとして、本校では「豊かな体験活動」を今年度の重点としています。様々な体験を通して感動したり、驚いたりしながら、「なぜ? どうして?」と考えを深め、実際の生活や社会や自然のあり方を学んでいくことを目指しています。まさに、体験は子供たちの成長の糧であり「生きる力」を育む基礎となっているのです。



「お相撲さんのおなかは すごくかたかったよ。」

6月14日(木)に、日本相撲協会のご協力をいただき相撲教室を実施しました。春日野部屋所属の二十山(はたちやま)親方、栃登(とちのぼり)さん、碧己真(あおきしん)さんをお迎えして、相撲の歴史について教えていただいたり、基本動作を教えていただいたりしました。数名の代表児童はまわしの締め方も体験し、すっかりお相撲さん気分です。3年生以上の子供たちは一人一人力士との立ち合い稽古も体験して、力いっぱい押しでもびくともしない力士の強さに改めて驚いていました。

実際にふれ合ったからこそ感じたことがたくさんあり、改めて日本の伝統である相撲に興味をもつことができました。

「荒川があるから たくさんの生き物がいるんだね。」 ～荒川で学ぶ 荒川を学ぶ～

ふるさとを流れる荒川は、子供たちが地域を知るための大切な学習の場の一つです。本校では毎年森林学習で荒川上流にある悠々の森(土湯)や水林自然林で荒川の自然について学習しています。今年も6月19日(火)に、森の案内人の蓮沼さん、安齋さんにお世話になって4年生が森林学習を行いました。



他にも

様々な施設を見学し、体験を通して学んでいます。

○ 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ(1,2,3年)

○ コミュタン福島 福島県環境創造センター交流棟 (5年)

(裏面に続く)

「自然、歴史等々 改めてふるさと福島県を知る旅へ」 ～6年間の体験学習の集大成 修学旅行～

6月21日(木)、22日(金)に6年生が修学旅行に出かけました。福島県内最大の湖、猪苗代湖を遊覧船で周遊したり、只見線で学習列車に乗車して悠々と流れる只見川を車窓から眺めたりと、改めて福島県の雄大な自然にふれることができました。会津若松市の御薬園や鶴ヶ城、猪苗代町での野口英世記念館や金山町の古民家の見学等を通して、県内の歴史について学習を深めることもできました。何より子供たちが楽しみにしていた会津若松市内で行ったフィールドワークでは、班ごとに事前に計画を練り上げて、班のメンバーみんなで協力し合って目的地に向かい、楽しく活動することができました。素晴らしい修学旅行になるために、たくさんの方々のご協力をいただきました。旅館や体験先で、お世話になった方に自分から「ありがとうございます。」と感謝のこぼを伝える6年生の姿にも成長を感じました。保護者の皆様には準備等で大変お世話になりました。ご協力本当にありがとうございました。



* お知らせ・お願い *

- 校庭の除去土壌等の搬出をしています。

6月4日(月)より校庭に埋設してある除去土壌等の搬出作業をしています。作業現場は囲いをして、また車両運行の際は必ず警備員が立ち会って、安全を最優先に作業を進めています。

除去土壌搬出について不案内なことがありましたら、学校へご連絡ください。

- 通学路の安全を確認します。

6月18日に大阪北部地震が発生しました。被災された方々へお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。高槻市では倒れたブロック塀の下敷きになり小学生が亡くなるという大変痛ましい事故がありました。本校でも早速校地内施設を点検して安全を確認しました。今後、子供たちの通学路についても改めて点検して参ります。ご近所での通学路の安全についてお気づきの点がありましたら、お手数ではございますが学校へもご連絡ください。また、子供たちの登下校の様子で危険なことがありましたときには、ぜひその場でご指導いただきますとともに、学校にもお知らせくださるようお願いいたします。

